iriver japan

Digital Photo Frame

framee-M

取扱説明書

はじめに

この度は framee- Mをお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

本製品の特徴

framee-M はデジタルフォトフレーム（電子写真立て）に、動画や音楽の再生機能を備えています。別売のメディアカード（SD カード / マルチメディアカード MMC）で、お持ちの写真（画像）や動画、音楽ファイルなどを再生してお楽しみください。

・本製品は、高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
・液晶パネルや液晶パネル外周を強く押さないでください。液晶パネルに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶パネルの故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。
・液晶パネルを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。液晶パネルが傷つくおそれがあります。
・液晶パネルを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。

注意

・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
・本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
・記載の外観および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

ユーザー登録でさらに安心！ http://www.iriver.co.jp/support/

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警　告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
●万一内部に水などが入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一機器の内部に異物が入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

● AC アダプターに何かの異常を感じましたらサポートセンターに交換をご依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

●雷が鳴り出したら、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

● AC アダプターは交流 100 ボルトでご使用ください。交流 100 ボルト以外でのご使用や、日本国外でのご使用は、保証対象外となります。
●船舶などの直流（DC）電源に AC アダプターは接続しないでください。火災の原因となります。

警 告

● AC アダプターに水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

●万一、AC アダプターを落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

● AC アダプターの上に重いものをのせたりしないでください。AC アダプターが破損し、火災・感電の原因となります。

● AC アダプターの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● AC アダプターの上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

● AC アダプターのカバーは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

● AC アダプターを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

分解禁止

● AC アダプターを傷つけたり、加工したり、加熱したりしないでください。AC アダプターが破損して、火災・感電の原因となります。

注 意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● AC アダプターを熱器具に近づけないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●お手入れの際は安全のため AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

電源プラグをコンセントから抜け

●濡れた手で AC アダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

接触禁止

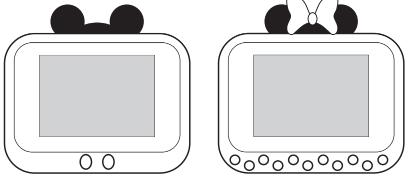
●移動させる場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●フレーム上にあるキャラクター突起部分で手を切らないようご注意ください。

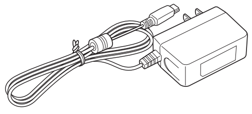
免責事項

●お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害等を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対しての責任を負いかねます。
●本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
●本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものですが、本製品に新機能を追加したり新技術を適用することがあります。予告なく、仕様を変更することがあらかじめご了承ください。
●本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

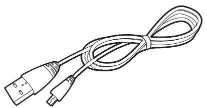
パッケージ内容の確認



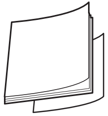
本体
（ミッキースタイル（左）かミニースタイル（右）のどちらか1台）



AC アダプター



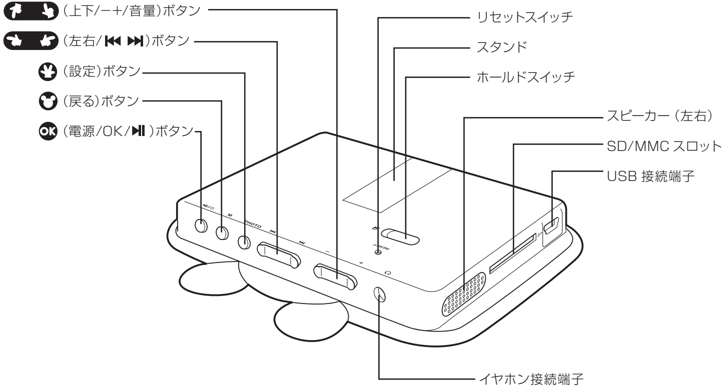
USB ケーブル



保証書／取扱説明書

・パッケージの内容は予告なく変更される場合があり、図と内容やパーツ形状が異なる場合があります。
・スタンドは折れやすいので、お取り扱いはご注意ください
・メモリーカード（SD/MMC）は別売です。

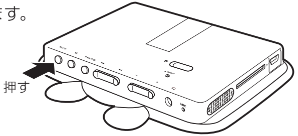
各部の名称



電源を入れる / 切る

①本体上部の OK/⏻ボタンを長押しして、電源を入れます。

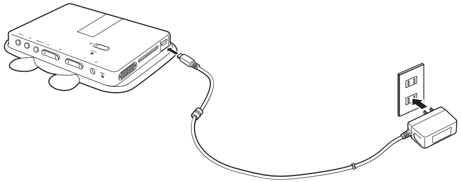
②電源を切るには、OK/⏻ボタンを長押しします。



充電する

①本機の AC アダプターの AC プラグを交流 100V の家庭用 AC コンセントに差し込みます。

②本機の USB 端子に AC アダプターの USB プラグを差し込み充電します。



※充電時間は付属の AC アダプタで約 2.5 時間です。パソコンから USB ケーブルで充電する場合は、約 5.5 時間かかります。

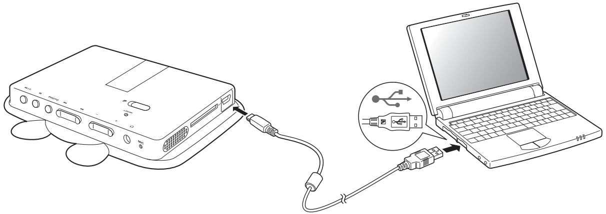
※ AC アダプターは 100-240AV に対応しておりますが、保証対象になるのは国内 100V での使用のみとなります。ご了承ください。

※ AC アダプタで充電中にバッテリーの充電マークが画面に現れた時は、ボタンを押すとメインメニュー（P.12）へ戻ります。パソコンから USB ケーブルを使用して充電する場合は、本機の操作及び表示はできません。

パソコンとの接続

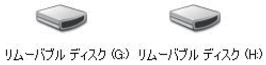
パソコンと接続することで、framee-M の内部メモリもしくは外部メモリーカードに保存しているデータのコピーや移動がおこなえます。

①付属の USB ケーブルを使ってパソコンの USB 端子と本機の USB 端子を繋ぎます。



※初めてお使いになるときは、本機がパソコンに完全に認識されるまでに、多少時間が掛かる場合があります。

②リムーバブルディスクとして、パソコンに認識されることを確認してください。



※パソコンによっては、表示される名称が異なることがあります。
※現れたアイコンは、アルファベットの若い順から内部メモリ→外部メモリーカードの順になっています。
※表示されるディスクの名称は、パソコンにより異なる場合があります。

③パソコンから画像、音楽、動画データを内蔵メモリ、またはメモリーカード（SD/MMC、別売）にドラッグ＆ドロップします。
※メモリーカードを使用する場合は、パソコンと接続する前に framee-M の SD/MMC スロットにカードを挿入してください。

④パソコンから framee-M を取り外す場合は、パソコン画面右下のタスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてから、適切に取り外してください。



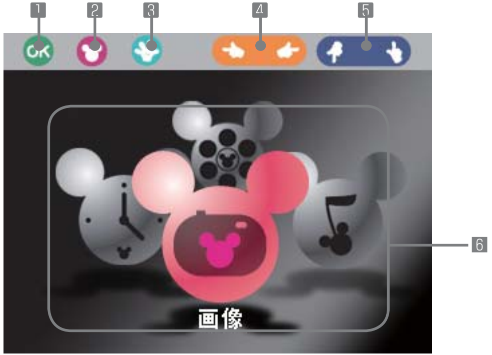
・本機をパソコンから取り外す場合、適切な方法で行わないとデータの消失・破損の原因となることがあります。
・本機とパソコンを接続している間は、本機で画像の表示はできません。
・パソコンとの接続中は、メモリーカードを抜き差ししないでください。データ破損の原因となります。

メモリーカードと内蔵メモリー

framee-M に外部メモリーカード(SD/MMC) を挿入して使用しているときには、内蔵メモリーを参照することができません。

内蔵メモリー内のデータを表示するには、一度 framee-M の電源を切り、外部メモリーカードを抜いてから、再度電源を入れてご使用ください。

メインメニュー画面の説明



1決定ボタン
2メインメニュー / 戻るボタン
3設定ボタン
4左右移動ボタン
5上下移動ボタン / 音量
6モードアイコン

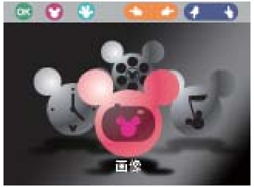
※選択されているモード（機能）が一番手前にきています。

・画像上部に表示されているマークは、framee-M のボタンの位置を示しています。操作は本体上部のボタンで行ってください。

画像モード

ご覧になりたい画像ファイルが入ったメモリーカードを SD/MMC スロットに入れます。または USB ケーブルを使用して framee-M をパソコンに接続し、内蔵メモリに画像ファイルをコピーします。

①メインメニューで を押し、画像モードを手前に表示します。



②OKボタンを押すとサムネイル画面が表示されます。



スライドショーで画像を見る

①ご覧になりたい画像ファイルが入ったメモリーカードを SD/MMC スロットに入れます。または USB ケーブルを使用して framee-M をパソコンに接続し、内蔵メモリに画像ファイルをコピーします。

②メインメニューの画像アイコンが一番手前に来ている状態で OK ボタンを押して、画像サムネイル画面に行きます。

③好きな画像を ボタンや ボタンで選んで OK ボタンを押すと、選んだ画像から順番にスライドショーが始まります。

※メインメニューで、何も操作しない状態が約10秒で自動的にスライドショーが始まります。

- OK ボタンでスライドショーの「一時停止 / 再生」が可能です。
- 本機の電源が入っているときに、メディアを頻繁に抜き差しを繰り返さないでください。メディア内のデータが破損する恐れがあります。
- スライドショーのワイプ（場面転換）方法は、初期設定はランダムになっています。変更方法は右の P.15 をご覧ください。

対応ファイル形式 JPEG

手動で好きな画像を表示する

①スライドショーが始まったら、OK ボタンで停止します。

② ボタンで好きな画像を選びます。

③もう一度 OK ボタンを押すと再びスライドショーが開始されます。

画像を回転させる



ボタンで「設定」画面に行き、「スライドショー」OK ボタン→「回転」OK ボタンで、回転を設定することができます。

ノーマル ⇔ 90 度 ⇔ 180 度 ⇔ 270 度

スライドショーの間隔を変更する

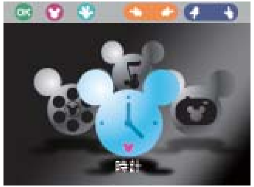
ボタンで「設定」画面に行き､「スライドショー」OK ボタン→「スライド間隔」OK ボタンで、スライドショーにて次の画像が表示されるまでの時間を変更できます。

スライドショーのワイプ（場面転換）を変更する

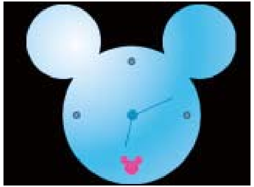
ボタンで設定画面に行き､「スライドショー」OK ボタン→「効果」OK ボタンで、ワイプの種類を選ぶことができます。

時計を表示する

①メインメニューで を押し、時計モードを手前に表示します。



②ボタンを押すと時計が表示されます。



・ご使用いただく前に、次ページを参考に日付と時刻の設定を行ってから、framee-M をご利用ください。

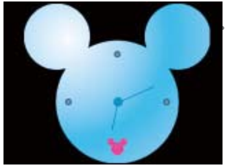
本製品の使い方 ── 時計・カレンダーを使う

日付と時刻の設定

①時計が表示された画面で、もう一度 ボタンを押すと「時刻設定」の画面が表示されます。

②「日時時刻設定」で ボタンを押すと、画面右側の設定項目へ移動します。
各項目で ボタンを押し、 ボタンで現在の日付と時間を設定し ボタンで確定します。

※時刻の「分」を設定するには、「時」にカーソル（黄色）を合わせ、 で「分」に移動できます。



ボタン



「時刻設定」画面

アラームを設定する

「時刻設定」画面で「アラーム設定」を選択すると、音源・ステータス・アラーム時刻・繰り返し（毎日、月～土、月～金、1回）の設定を行うことができます。

※電源オフの状態では、アラーム機能をご利用できません。

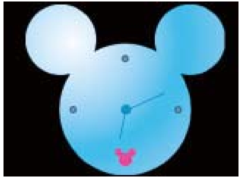
オートオフ機能を使う

「時刻設定」画面で「機能」を選択すると、オートオフ機能のオン / オフやオートオフ時刻の設定を行うことができます。

カレンダーを表示する

①メインメニューで を押し、時計モードを手前に表示します。

②OKボタンを押すと時計が表示されます。



③時計画面で ボタンを長押し（3秒以上）するとカレンダー画面に切り替わります。
カレンダー画面では ボタンで前月 / 次月に移動ができます。

※カレンダーは祝祭日に対応していません。ご了承ください。

※ファームウェアにより、画面デザインが異なる場合があります。



④カレンダー画面で ボタンを長押し（3秒以上）すると時計画面に戻ります。

※カレンダー日付を設定するには、OK ボタンを押してください。「時刻設定」の画面が表示されます。（P.17）

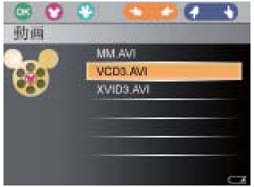
動画モード

ご覧になりたい動画ファイルが入ったメモリーカードを SD/MMC スロットに入れます。または USB ケーブルを使用して framee-M をパソコンに接続し、内蔵メモリに動画ファイルをコピーします。

①メインメニューで を押し、動画モードを手前に表示します。



②OKボタンを押すと動画ファイルのリストが表示されます。



動画を見るには

動画ファイルのリストから見たい動画を ボタンで選択し ボタンを押すと、動画が再生されます。

再生中のボタン操作

ボタン……………………… 一時停止 / 再生開始 ※3 秒以上押すと電源 OFF
ボタン……………………… 動画メニュー画面へ戻る
ボタン……………………… 設定メニューへ
ボタン……………………… 前のファイルへ / 次のファイルへ
ボタン……………………… 音量上下（3 秒以上長押し）

対応ファイル形式 AVI（MPEG4 SP 準拠）※詳細は製品仕様（P.26）をご覧ください。

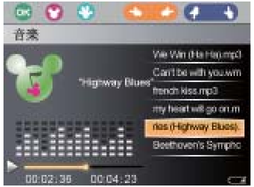
音楽モード

ご覧になりたい音楽ファイルが入ったメモリーカードを SD/MMC スロットに入れます。または USB ケーブルを使用して framee-M をパソコンに接続し、内蔵メモリに音楽ファイルをコピーします。

①メインメニューで を押し、音楽モードを手前に表示します。



②ボタンを押すと音楽ファイルのリストが表示されます。



曲を選んで聴く

音楽ファイルのリストから聴きたい曲を ボタンで選択し、 ボタンを押すと音楽が再生されます。

再生中のボタン操作

ボタン	選択 / 実行 / 一時停止 / 開始※３秒以上押すと電源 OFF
ボタン	メインメニューへ戻る※３秒以上押すと再生モード切り替え（下記参照）
ボタン	設定メニューへ行く
ボタン	前のファイルへ / 次のファイルへ※３秒以上押すと巻き戻し / 早送り
ボタン	カーソル移動※３秒以上押すと音量上下

対応ファイル形式 MP3 ※詳細は製品仕様（P.26）をご覧ください。



設定

ボタンを押すと「設定」画面が表示されます。



（次ページへ続く）

ファイルを削除する（※削除する画像ファイルを選択する事はできません）

「設定」画面で「削除」を選択し、「画像削除」でOKボタンを押す。
※OKボタンを押すとサムネイル表示先頭の画像から削除されます。削除確認の表示はありませんので、ご注意ください。
※一度削除されたデータは復活できません。
※削除機能は画像ファイルのみを対象としています。音楽･動画ファイルは、パソコンとつないで削除を行ってください。

スライドショーの設定をする

スライドショーの各設定をします。詳しくは P.15 をご覧ください。

言語を設定する

画面表示される言語を設定します。日本語と英語の2言語から選ぶことができます。

明るさを調節する

画面の明るさを調節します。
「設定」画面の「明るさ」を選択し、OKボタンを押したら、 ボタンで調節します。

ステータスを確認する

本機のステータスを確認できます。
空き容量・接続中のカード・Firmware のバージョンを確認することができます。

ファームウェア・アップグレード

ファームウェアとは framee-M を動かす基本ソフトウェアです。機能や使いやすさを向上させるために、新しいファームウェアを提供することがあります。新しいファームウェアは、アイリバー･ジャパン サポートセンターから提供されています。詳細は「製品サポート総合案内」(P.29)をご覧ください。

framee-M の最新情報とファームウェアのアップデートに関しては、弊社 Web サイトにてご覧ください。

製品仕様

モデル	framee-M
スタイル	Mickey style / Minnie style
内蔵メモリ容量	1024MB（1GB）
主な機能（表示･視聴）	フォトフレーム (画像）/ 動画 / 音楽 / 時計（カレンダー）

機能	項目	仕様
フォトフレーム (画像再生）	対応ファイル形式	JPEG
	解像度	1000 万画素相当対応
	表示モード	スライドショー / サムネール
	回転	ノーマル /90 度 /180 度 /270 度
	スライド間隔	5 秒 /10 秒 /30 秒 /1 分
	スライドショー効果	ノーマル / ランダム
動画	対応ファイル形式	AVI（MPEG4） QVGA (320X240), フレームレート： ～ 30fps, ビットレート：～ 1Mbps, オーディオ：MP3 8 ～ 320kbps （128kbps 推奨）
音楽	対応ファイル形式	MP3
	対応ビットレート	8kbps - 320kbps
	収録可能曲	内蔵メモリ 約 240 曲※1
	S/N 比	85dB
	ID3 タグ	非対応
	DRM	非対応

時計	表示モード	時計 / カレンダー
	アラーム	オン / オフ、音源（アラーム音 / 音楽）
	アラーム繰り返し設定	月～土 / 月～金 /1 回のみ / 毎日
	オートオフ機能	オン / オフ、オートオフ時刻設定有
言語	言語設定	日本語 / 英語
ディスプレイ	タイプ	TFT LCD
	サイズ	3.5 inch
	解像度	320x240
	色数	6 万 5 千色
	コントラスト比	350：1
	LCD 寿命	50000 時間
メモリ	タイプ	NAND フラッシュメモリ
USB	USB ストレージ	対応
	インターフェイス	USB 2.0
外部メディア	スロット	カードスロット
	対応メディア（別売）	SD/MMC
対応 OS	Windows	Windows Vista※2/ XP / 2000
オーディオ	周波数特性	20Hz ～ 20KHz
	スピーカー出力	(L) 0.5W + (R) 0.5W（8 Ω）
	イヤホン出力	（L）4.4mW+（R）4.4mW (32 Ω)
本体寸法	(W) X（H) X（D）mm	Mickey style 約 118 × 104 × 15mm Minnie style 約 118 × 111 × 15mm
重量	本体	約 110g
電源	AC アダプター	100 ～ 240V 対応※3
	バッテリー	リチウムイオン内蔵蓄電池
消費電力	定格消費電力	4.6W

※ 1 演奏時間約 4 分の曲 , MP3 形式 , 約 4MB のファイルの場合。メディアの空き容量に依存。※ 2 Vista は 32bit 版のみ対応。
※ 3 保証対象は日本国内 100V 使用時のみ。

製品の修理 / 交換について

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をしなくとも解決できる場合がございます。詳しくは、別紙保証書の保証規定をご参照ください。

修理・交換の手順

①お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。

②サポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。

③修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号（RMA 番号）と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。

④不具合品を弊社指定先へ返送整理番号（RMA 番号）を記載してご返送ください。

⑤弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

・修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。

©DISNEY ENTERPRISES, INC.
日本国内
販売許可
968

本商品は、ウォルト・ディズニー・ジャパン㈱との契約により、株式会社 iriver japan が製造したものです。

販売元：株式会社 iriver japan

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

製品サポート総合案内 http://www.iriver.co.jp

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

③付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター 0570-002-220

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00 ～ 18:00
ホームページ　http://www.iriver.co.jp

E-mail でのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください